

【「ノートを使って勉強する」という受験勉強方法について】

1. ノートを使って勉強すること

ブログやダウンロード資料の中で「ノートを使って勉強すること」について何度も解説しました^{注1)・注2)}。建設部門と総合技術監理部門の合格の最大の要因が「ノートを使って勉強したこと」だからです^{注3)}。「ノートを使って勉強したことが合格の要因」と話している技術士の方もありました。その方はある受験セミナーで受講者の方々に自分の使っていたノートを見せていました。

注1)：ジェイタプコブログの中の「ノートを使って勉強する（2016/4/26）」を参照のこと

注2)：ジェイタプコブログの中の「技術士第二次試験対策：『ノートを使って勉強する』について（2018/12/27）」を参照のこと

注3)：「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の『「学んだことをノートに工夫して書く」という受験勉強方法」の資料を参照のこと

2. グーグルでの検索結果

グーグルで「ノートを使う」というキーワードで検索すると「AIによる概要」という検索結果が出てきます。その中の一部を紹介します。

◆AIによる概要

ノートを使う目的は、情報や思考を可視化・整理して記憶に定着させることです。学習内容の理解や、仕事の効率化、自己成長の記録など、様々な目的に活用できます。

◆主な使い方とメリット

【記憶の定着と理解の深化】

- *書くことで、見聞きした情報が記憶に残りやすくなります。
- *要点をまとめることで、全体像を把握しながら詳細を理解できます。
- *後から見返すことで、短期記憶を長期記憶に変えることができます。

◆効果的に使うためのポイント

○自分の言葉で書く

- *書き写すだけではなく、自分の言葉で要約・まとめましょう。

○完璧を求めすぎない

- *綺麗にまとめることに時間をかけすぎず、完璧主義を手放しましょう。
- *余白を設けたり、簡潔にまとめたりすることも大切です。

○定期的に見返す

＊書いた内容を定期的に見返すことで，学びが定着します。

＊ノートを見返しながら，声に出して説明してみるのも効果的です。

○工夫して使う

＊付箋やカラーペンなどを活用して，見やすく，自分にとって使いやすいノートにしましょう。

○目的ごとに使い分ける

＊複数の情報を一つのノートに混ぜると混乱するため，目的別にノートを分けるのがおすすめです。ただし，一冊にまとめる場合はルーズリーフの活用も検討しましょう。

これらはすべて，**ノートを使って勉強するうえでの重要な内容**です。これらの内容の一部にコメントを付け加えます。

①『**定期的に見返す**』は**ノートに書いたことを復習するとき**と解釈できます。

②「**目的ごとに使い分ける**」は，例えば，「**必須科目と選択科目に分ける**」になります。

グーグルでの検索結果の内容は，「**受験勉強をするうえで『ノートを使って勉強すること』が重要であること**」を証明しています。

注）：グーグルでの検索結果（AI による概要）は，同じキーワードで検索しても検索する日あるいは時間によって検索結果が異なるようです。このダウンロード資料を読み「ノートを使う」と検索しても，この資料の中で書いてある内容と異なる検索結果が出る可能性があります。

3. 実例

ノートを使って勉強するときのノートは「**KOKUYO の Campus・A・普通横罫・7mm×30行**」がおすすめです。文字を書くうえでちょうどよい罫線の間隔です。「30枚・40枚・50枚」があります。

次頁は，このノートを使って，学んだことを自分の言葉で書いた実例です。建設部門を受験したときに使っていたノートです。

